



上海交通大学
SHANGHAI JIAO TONG UNIVERSITY



大阪大学
The University of Osaka

人文学セッション

交錯する東アジア— 「日本文学」再考

第27回上海交通大学・大阪大学 学術交流セミナー

開会の挨拶 宇野田尚哉 (大阪大学大学院人文学研究科日本学専攻長)

講演 金文峰 (上海交通大学外国語学部日本語学科准教授)
白楽天詠病詩の日本と高麗文人における受容と展開—
兼好と李奎報を中心に—

渡邊英理 (大阪大学大学院人文学研究科日本学専攻教授)
「文」と「文学」の間で — アジア漢字文化圏とフェミニズム
の「思想文学」

黄建香 (上海交通大学外国語学部日本語学科准教授)
中日比較視野に立つ日本文学の「もののあはれ」
「物の怪」の重層的審美構造論

斎藤理生 (大阪大学大学院人文学研究科日本学専攻教授)
「大野博士」とは誰か？
— 太宰治『惜別 医学徒の頃の魯迅』における本文の問題

康東元 (上海交通大学外国語学部日本語学科講師)
日本の「推理小説」は中国社会にどう受け入れられているか
— 「改革開放」以後の翻訳傾向の一つから—

閉会の挨拶 金文峰

2025年 12月10日(水) 10:30~12:00

上海交通大学と大阪大学は、1995年以来、毎年交互に学術交流セミナーを開催するかたちで、交流を深めてきました。両大学の関係は、「グローバルナレッジパートナー」(<https://www.osaka-u.ac.jp/ja/international/action/gkp>)として、さらに発展しつつあります。

このような学術交流を人文学の領域でも深めることを目的として、今年度から、上海-大阪学術交流セミナーの人文学セッションを開催することといたしました。今年度は、双方の日本文学研究者を中心に、「交錯する東アジア—「日本文学」再考—」というテーマで、対話・交流の機会を持ちます。

このセッションは、人文学の領域における両大学の学術交流の出発点となる貴重な機会です。終了後には、簡単なランチの準備もしておりますので、みなさんぜひご来聴ください。

サイエンス・commons DAICEL STUDIO

大阪大学豊中キャンパス 全学教育推進機構 実験棟1階



大阪大学大学院人文学研究科
Graduate School of Humanities The University of Osaka



大阪大学グローバル日本学教育研究拠点
The University of Osaka Global Japanese Studies Education and Research Incubator